

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	就労支援セミナー企画運営事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	商工振興課			
施策	5-3	誰でもが安心して働ける環境・基盤づくり		主管課長	渋谷 俊之			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	未就労者	意図	未就労者へ就労支援し就職に結びつける。
事業内容	就労したいが、就労に結び付かない若年未就労者を主な対象として、専門キャリアカウンセラーがマンツーマンによる就職個別相談（指導）をとおし就職に結び付ける。			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年度からキャリアカウンセラー協会関東支部の協力を得て、「個別相談」業務を開始し高い就職率に繋がったことから、新たに「就職個別相談」として体制強化して継続実施している。（緊急雇用の活用は平成27年度末まで）			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		個別相談就職率	79.60	94.40	79.80	%	↑↑↑
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						平成28年度実績（H28.4.1～H29.3.31） 相談者数93人（内辞退者9名） 就職者数67件 就職率79.8%
	事務事業のコスト						
事務事業の総コスト(a=b+c)		4,321,492	8,196,968	7,773,012			
事業費(b)(円)		4,065,552	7,878,168	7,287,312			
うち一般財源		4,065,552	7,878,168	7,287,312			
職員給与費(c)(円)		255,940	318,800	485,700			
人役・職員(人)		0.02	0.02	0.02			
人役・再任用(人)				0.10			
人役・臨職(人)		0.07	0.10	0.10			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	就職個別相談を継続し、実施する。また、各種セミナー及び就職説明会を実施する。	取組の課題	社会情勢の変化で求人情報数は増えているものの、潜在する若年無業者（スネップ）への細やかな就業支援が必要。
今年度(H28)に実施した取組	就職個別相談の実施及び自分を知るためのセミナーを実施する。さらには、地域見守協定を締結する㈱セブンイレブンジャパンと連携し高齢者の就職説明会を行った。	今後の改善計画	国の働き方改革に伴う各種支援情報収集し、活用の可能性を確認し、細やかな就業支援で就職を実現させる。